

民報あばしり

NO. 917

2013・5・5

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四四三・四四五八
F 四三・四四五七

モヨロ貝塚館開館記念式典

5月1日モヨロ貝塚館がリニューアルオープンし、午前10時から開館記念式典がモヨロ緑地駐車場で行われました。気温2度という寒さの中で、多くの関係者や来賓が参加しました。主催者を代表して水



谷市長が式辞を述べました。

続いて、来賓の祝辞、祝いの舞の後、テープカットが行われ閉会しました。

パンフレットには、「今から1300年前、北の大陸からやってきた人々が、この網走に住み、たくみな航海術と海獣狩猟・漁撈の技術をもった彼らの暮らしはオホーツクの豊かな海の恵に支えられ、それまで北海道では見られなかった『オホーツク文化』と呼ばれる独自の文化を発展させていきました。」と書かれています。

施設の概要は、名称モヨロ貝塚館（モヨロ貝塚ガイダンス・遺跡保存公開展示施設）、所在地は北1条東2丁目、構造は木造、地下1階・地上2階建、建築面積427.35平方メートル、延床面積681.41平方メートル、総事業費、4億2954万円です。

市民のみなさんも一度行って見てはいかがでしょうか。

福祉灯油の実施結果

4月30日に行われた市議会生活福祉委員会で、網走市灯油価格高騰緊急対策事業（福祉灯油）の実施結果が報告されました。報告では、受付件数及び決定件数では、総対象件数3218件で

総受付2650件（申請率82.3%）、決定2545件（96.04%）となり、非該当は105件となりました。灯油券の実際の使用は、一世帯当たり5000円ではありますが、低所得の高齢者、障がい者、ひとり親、生活保護

の世帯での合計では、1167万2500円となり、この金額が、軽減されたこととなります。

前回実施した平成20年度の結果と概ね同様との報告でした。

松浦議員は、前回の平成20年度より若干減少した要因について質問しましたが、オール電化が増えていることや前回より取り組み期間が1ヶ月少なかったことが、主な要因ではないかとの答弁でした。



松浦奮戦モヨロ

自民党が憲法96条を改悪する問題で、憲法改正を提案してきた小林節慶郎が「憲法が破壊される」と「しんぶん赤

旗」にコメントを寄せています。憲法96条を改悪し改憲のハードルを低くし、一般法律と同じようにしてしまうのは、憲法改正のルール以前の「憲法破壊」だといっています。憲法の役割とは主権者である国民が自らの権利を守り、かつ、自らの幸福追求を守ってくれる機関としての国家権力を管理する基本マニユアルといっています。96条改正を主張する人たちは、日本国憲法の改正手続きが世界でも異常なほど厳しいかのようにいうが、国会の3分の2以上の賛成が必要とする発議要件は先進国では普通だといっています。また、憲法99条では憲法尊重擁護義務を負う人たちを「天皇、摂政、国務大臣、国会議員、裁判官、その他の公務員」としているのに、安倍首相をはじめ国会議員が憲法を変えると平気という。憲法に違反すること

いよいよ東奔西走

とにかく寒い：太陽さんが出ない：雪がとけない：4月末から雪を伴う寒い日が続きゴールデンウィークの前半は天気は散々と言うしかない。

今年のゴールデンウィークは間が空くので国内のちか間にする傾向というが、庶民の懐はガソリンをはじめ日用品の値上げの連続で遠出とはいかず、懐具合でちか間ということが実態ではないか。

テレビを入れれば、企業の決算を紹介、株価が上がり業績が好調なのは「アベノミクス」のおかげと言わんばかりに語らせている。

一方、業績の悪化の代表格として東京電力をはじめとする各電力会社の数千億円に及ぶ軒並み赤字を強調、理由は火力発電の燃料費をあげ、原発が再稼働すれば赤字は無くなるような報道しかしていません。輸入による原材料高騰や日用品の値上げで苦しむ中小企業や庶民のことは眼中に無い扱いです。ロシアを訪問し、安倍・プーチン両首脳による会談で領土交渉の再開合意を成果がすぐにもあったかのような報道が新聞の一面を占領しています。TPP交渉しかり、報道の寒さは一段と増えています。

流水

大門議員 来週

夏の参院選は日本のこれからが、悪い方向へ行くのをゆるすか、どうかか、決まる選挙です!!

大門さんと福島被災地をまわっていた3月12日に原発が爆発!!

被災地では2年たつのにまだ仮設住い、復興予算の使われ方、変!!

全曜日の道庁前行動に参加。取材し続けてます

